



TOHOKU
UNIVERSITY



anabuki



COI TOHOKU

趣旨

少子高齢化の進展により、独居世帯の急増や孤独が大きな社会問題となってきました。また、令和時代を迎えて、シェアリビングやコワーキングなど、ライフスタイルはさらに多様化してきています。本シンポジウムでは、生活を取り巻く環境、心身の健康、そして、革新的なイノベーションという軸で、暮らしを中心としたヘルスケアの未来と健康戦略を考えます。

日時

令和元年 **12月13日** [金] 14:00~17:00

会場

あなぶきPMアカデミー TOKYO
6階ホール（神奈川県川崎市川崎区）

定員 先着100名 どなたでも参加できます

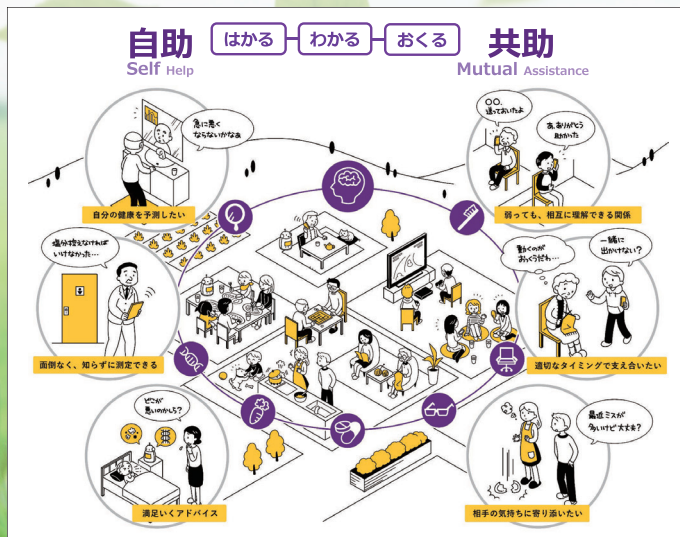
お申込みはHPから → **COI東北** <http://www.coi.tohoku.ac.jp>



アクセス

所在地：神奈川県川崎市川崎区宮前町8番地3
最寄り駅：JR川崎駅、京急川崎駅 徒歩約8分

COI東北拠点のコンセプト図



令和時代の住宅・健康・イノベーション ライフスタイルが多様化する

COI東北拠点シンポジウム

主催 国立大学法人東北大学 産学連携機構
イノベーション戦略推進センター
共催 株式会社吹吹ハウジングサービス



13:30- > 開場

主催者挨拶

14:00-14:05 > 東北大学理事 矢島 敬雅

14:05-14:10 > 穴吹興産株式会社 代表取締役社長 穴吹 忠嗣

来賓挨拶

14:10-14:15 > 文部科学省 大臣官房 文部科学戦略官 真先 正人

14:15-14:20 > 国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JST)

COIプログラム ビジョン1 ビジョンリーダー 松田 譲

基調講演

14:20-14:50 > あなぶきグループの目指す未来の「住宅」とそれに向けた取組み

新宮 章弘 (株式会社穴吹ハウジングサービス 代表取締役社長)



14:50-15:30 > COI東北拠点の推進するBUB体制と

ライフスタイル・イノベーションの実現

和賀 巖 PL (COI東北拠点プロジェクトリーダー NECソリューションイノベータ(株) プロフェッショナルフェロー)

末永 智一 RL (COI東北拠点研究リーダー 東北大学産学連携機構イノベーション戦略推進センター 特任教授)



和賀 巖

末永 智一

15:30-15:45 休憩

15:45-16:55 > パネルディスカッション

令和時代における人々の暮らしと健康はどうなる?

モデレーターによるポジショントーク (5分)

有福 英幸 (株式会社フューチャーセッションズ 代表取締役)



情報提供① 世界一孤独な日本のオジサン (20分)

ゲスト登壇者

岡本 純子 (コミュニケーション・ストラテジスト)



情報提供② 人々の暮らしと健康はどうなる?

未来を担う若者はこう考える (15分)

I. 山田 哲也 (合同会社プロジェクトノードCEO)

II. 湯田 恵美 (東北大学大学院 工学研究科 助教)

III. 立花 晴太郎 (株式会社穴吹ハウジングサービス仙台営業所 所長)

討論 (30分)

パネラー：和賀、末永、岡本、山田、湯田、立花

モデレータ：有福

16:55-17:00 > 閉会挨拶

東北大学理事 早坂 忠裕

17:15-19:00 > 交流会【3階社宅スクエア】 会費：4,000円 ※別途、参加お申込みください。(会費は、当日受付で頂戴いたします。)